

一般社団法人みんなの大学校（所在地：東京都国分寺市）

事業名

各種障がいへのオンラインでの学びとSDGs講座及び指定管理業者との場づくり研究

主な連携先

国分寺市教育委員会・一般財団法人発達支援研究所・サントリーパブリシティサービス株式会社・日亜文化協会

主な対象

知的障害・発達障害・精神障害・重度障害・難病

事業の趣旨・目的

- ・重度障がい者らが全国からウェブにより参加するプログラム構築
- ・SDGsの理解促進に向けた集合学習プログラムの開発
- ・指定管理業者が運営する社会教育施設を「インクルーシブな学びの場」として運営する手法を研究・実践

事業実施体制

- ・連携委員会構成：発達支援研究所所長（研究者）、福祉事業責任者（訪問看護事業）、国分寺市本多公民館館長、サントリーパブリシティサービス社担当課長、当事者（元みんなの大学校学生）、元特別支援学校教員、コーディネーター：みんなの大学校学長

学習プログラムの内容

- 1 各種障がい（精神障がい、発達障がい、重度障がい、知的障がい）に応じたオンラインの学びの提供
前期後期に分けて毎週15回計30回の講義を10プログラム実施
- 2 障がいの有無に関わらずSDGsへの理解を促進するインクルーシブな学びのプログラム開発
SDGsの目標を達成するための知識を学び実践する内容を国分寺市を会場に専門家と国連NGOと連携し実施
- 3 社会教育施設のインクルーシブな学びの場づくり研究と展開
指定管理業者のサントリーパブリシティサービス社と共同研究

今年度の取組状況

- 1 毎週火曜11時から50分、プロのアーティストを講師とした「音楽でつながろう」、全国の学びの場をつないだ「メディア論」、支援者と当事者が交流する「対話と支援」、初歩の経済を学ぶ「けいざいとくらし」、心のセルフケアを学ぶ「禅・マインドフルネス」等。全国の当事者が障害者通所施設や病院、自宅から参加
- 2 国分寺市の本多公民館を会場に国連NGOと連携しアクティブラーニング方式で2回実施。
- 3 文化施設を指定管理するサントリーパブリシティサービス株式会社と連携し全国の施設担当者と研究を実施、ガイドライン作成

その他研究の詳細など

みんなの大学校ホームページ<https://minnano-daigaku.net>
ケアメディアホームページ<https://www.caremedia-site.com>
「おんがくでつながろう」講義→<https://youtu.be/xtqvquluTFY>
「メディア論」講義→<https://youtu.be/xtqvquluTFY>
「対話と支援」講義→<https://youtu.be/xtqvquluTFY>

